



つよく やさしく かしこく

URL <http://azalea.ac.city.myoko.niigata.jp/araiki-s/otayori/>

学校ホームページ

あいさつの大切さ

校長 五十嵐 悟

18日（土）、雲一つない青空と眩しいほどの光が降り注ぐ中、新井北小と和田地区合同の体育大会が行われました。詳細は次ページで紹介しますが、子供たちは練習の時からとてもよく頑張っていたと思います。特に応援団は、昼休みを返上して毎日練習を行っていました。当日が近づくにつれ、応援団の真似をする低学年の子も出始め、一種のあこがれの姿として目に映ったようです。この体育大会のような学校行事は、子供にも職員にもある程度の負荷がかかりますが、それに見合っただけの教育的効果が生まれます。みんなで競うことの楽しさや勝利に向かって力を合わせる心の心地よさ、リードすることの大変さやみんなが答えてくれたことに対する喜びなど、通常の授業では経験できない貴重な場です。熱中症対策や負担軽減などで縮小はしても、このような場と機会はなくしてはならないと考えています。保護者の皆様、地域の皆様からは、暑い中ご声援をいただき大変ありがとうございました。

さて、話は変わりますが、新井北小では「あいさつ日本一」を目指して、あいさつ運動に取り組んでいます。毎日生活委員会が玄関に立ち、あいさつを行っていますし、4月は各学級ごとに玄関や廊下であいさつ運動を行いました。妙高市でも「All 妙高あいさつ運動」を行っていますし、社会人になって就職して最初に習うのはあいさつの仕方です。どうしてあいさつはこんなに重要視されるのでしょうか。

私自身は、あいさつには次のような意味があると思っています。

① あいさつは、相手に「自分が敵ではない」と伝えるメッセージ

子供にとって（大人も同じかもしれませんが）、一番怖いのは自分の存在を否定される（＝無視される）ことです。あいさつをしたら返事が返ってくると安心します。更に、自分があいさつをする前に相手が自分に対してあいさつをしてくれたら、親近感をもつでしょう。「この人は自分を好ましく見てくれる」と感じ、翌日には勇気を出して自分から話しかけるかもしれません。あいさつは相手との良好な関係を生み出す大切な手段となります。

② あいさつは、自分の気持ちを相手に伝えるためのトレーニング

「おはよう」というたった4文字。これさえ言えない人が自分の気持ちを相手に伝えることができるでしょうか。人間は超能力を持っていないので、相手の心の中を知ることはできません。分かっているのならば、言葉にして伝える必要があります。「今、もやもやしている」「自分の立場も分かっている」「もっとしてほしいことがある」…このような言葉を口に出すことはとても勇気がいるしエネルギーも使います。でも、人とつきあうためには必要な力です。日頃からあいさつの言葉を口に出すことで、必要なときに自分を主張する基礎が培われます。

曜日や天候、学習内容、その時々気分でもちまちまではありますが、全体として子供たちは元気なあいさつができています。何より相手と目を合わせて、自分からあいさつをしようと頑張っている子供が多いことをうれしく思います。これからも素敵なあいさつの習慣が身に付くよう、支援していきたいと思っています。

令和6年度 新井北小学校 体育大会

5月18日（土）、雲一つない晴天の下、体育大会が行われました。思いの外気温が上昇し、夏を感じさせる暑さの中でしたが、どの学年も練習の成果を存分に発揮していました。エール交換では、応援団のリードで、赤軍、白軍ともに思い切り声を張り上げ、士気を高めました。

保護者の皆様からは、温かい声援や拍手をたくさんいただきました。ありがとうございました。



1・2年 50m走



3・4年 80m走



5・6年 100m走



選手宣誓



下学年 チェッコリ玉入れ



上学年 綱引き



赤軍エール



白軍エール



リレー



輝く成果

小学校の競技の合間に、地区交流種目も行われました。「樽転がしリレー」「水汲みリレー」「地区対抗リレー」を、地域の方と楽しみました。



第1回学校運営協議会

5月10日（金）、第1回学校運営協議会を開催しました。今年度の会員のみなさんは次の13名です。

会 長	宮下	茂さん					
副会長	廣木	克宗さん					
委 員	岩崎	陽子さん	太田	咲子さん	後藤	直行さん	杉本 慎一さん
	高原	潤さん	古川	滋さん	古川	賢一さん	堀川 内子さん
	丸山	陽子さん	宮尾	達江さん	五十嵐	悟（校長）	

※五十音順

前半は、子供たちの学習の様子を参観していただきました。後半の協議会では、今年度の学校運営の基本方針・教育課程（スクールガイドにある方針やランドデザイン）、学校運営協議会の方向性や取組について、協議、承認が行われました。運営方針「学校は地域とともに 地域は学校とともに～良さを認め、語り合い、子どもを伸ばす～」のもと、次のような活動を行います。



- ランドデザイン、遠足への参画
- 「和田地区・学校行事予定表」の作成と活用
- キャリア教育の視点からの生活科、総合的な学習の時間の活動サポート
- 防犯活動・見守りボランティアへの参画、啓発活動



PTA 環境整備作業・北小応援隊

5月11日（土）、PTA環境部主催によるPTA環境整備作業を行いました。保護者のみなさんより、グラウンドや徒競走コースの除草、校舎回りの側溝の整備をしていただきました。

その後、北小応援隊（保護者ボランティア）作業では、畑のうね作り、グラウンドの整備など、子供たちの学習活動が行いやすいように整えていただきました。

早朝よりたくさんの方からご参加いただき、ありがとうございました。



交通安全教室

5月23日(木)に、1・3・4年生を対象にした交通安全教室を行いました。

1年生は歩行訓練、3・4年生は自転車実技訓練を行いました。「交差点や止まれでは、しっかり止まる」「左右の安全を確かめてから渡る」のきまりを実際に道路や模擬コースに出ながら確認しました。

PTA 地域部の方より、当日は、運営の補助をしていただきました。ありがとうございました。



自転車の乗り方

自転車で一時停止をしなかったり、キャスターボードを車道で乗っていたりと危うく事故につながりそうな危険な乗り方をしているとの情報を何件かいただいています。今一度、親子で自転車の乗り方のルールを確認してください。



水筒の持参について

水筒を持ち歩いていて転倒した際に、首や肩にかけていた水筒がお腹に当たり、内臓を損傷する等を行った思わぬ事故が消費者庁に報告されています。また、遊んでいる際に水筒のひもが首や腕に絡まったり、遊具に引っかかったりすることにも注意が必要です。

学校でも指導をしますが、ご家庭でも遊具等で遊ぶ際は水筒を置いて遊ぶなど注意喚起をお願いします。

6月の行事予定

日	曜	年間行事
1	土	
2	日	和田地区子ども会育成会主催「チャレンジウォークラリー」10:00~16:30
3	月	体力テスト3/4限(なかよし班)
4	火	民生委員・児童委員情報交換会16:05~
5	水	なかよし集会3限 13:25~内科検診(3~6年)
6	木	委員会
7	金	朝読書(なかよし班読み聞かせ) プール清掃5・6限(6年)
8	土	
9	日	
10	月	5年自然教室 街頭指導
11	火	5年自然教室 スクールカウンセラー来校
12	水	
13	木	
14	金	
15	土	
16	日	和田地区体育協会主催「球技大会」8:00~12:00
17	月	教育相談(~21日) PTA総務委員会②
18	火	尿検査2次
19	水	5・6年スクールロイヤー授業14:00~14:45
20	木	クラブ①
21	金	
22	土	
23	日	
24	月	スクールカウンセラー来校
25	火	
26	水	妙高市アレルギー研修 繰り上げ5限
27	木	クラブ②
28	金	4年生PTC
29	土	
30	日	

★★ 2・3年チャレンジクラブ ★★

今年度も、学習支援ボランティアの講師の方より、2・3年生の算数の授業で、学習内容の定着や習熟への支援をしていただきます。